

報道機関者各位

第34回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞者の『伝達式』について

花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民的運動としての緑化推進活動の模範として表彰する「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞者が決定し、本県からは下記の2団体が受賞しました。

つきましては、その『伝達式』を下記のとおり行いますので、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

記

1 伝達式

- 1) 日 時 令和5年6月21日（水）午前10時から（20分程度）
- 2) 場 所 山形県村山総合支庁 3階 301会議室

2 受賞団体（2団体）

○ うんどうこうえんかだん 運動公園花壇クラブべにばな

当団体は、平成23年から継続して山形県総合運動公園での協働事業『運動公園花壇づくり』の活動に参加し、来園者が行き交う屋内プールや武道館前の花壇を季節の花々で彩り、緑豊かな公園づくりに取り組んでいます。

女性らしいきめ細やかな感性で、チームワーク良く活動に取り組み、他団体とも連携を図りながら、この事業を盛り上げています。

活動内容として、6月・10月にある年2回の花苗植替えや来園者に常に気持ちの良い花壇を楽しんでいただけるよう草取り等の手入作業を5月～10月まで行っています。丁寧な作業を通し、来園者からも定着した緑化活動として大きく寄与しています。

○ たちやがわ はな 立谷川の花さかじいさん

当団体は、平成18年に地元の故田所氏が河川敷の不法投棄を無くすために始めた清掃、雑木伐採等の活動を引継ぎ、平成24年に設立しました。

活動状況は、立谷川の荒谷地区において、大森赤石橋の上下流約950m範囲で樹木の管理、草花の植栽、清掃等の活動を会員43名で毎月行っており、河川環境の美化や緑化の推進に努めながら、みどりの愛護普及啓発活動に積極的に取り組んでいます。

また、植栽活動により、春には芝桜、秋にはコスモスと、季節の花が咲く名所となっており、特に毎春開催される「芝桜祭り」には多くの来訪者が訪れるなど、地域の賑わいを創出しています。

【担当】

村山総合支庁建設部建設総務課
副主幹 村山 雄三 TEL：023-621-8182

【報道監】

村山総合支庁総務企画部長 工藤 明子